

特集あとがき

公益財団法人日本交通公社 観光文化情報センター長／旅の図書館長
久保田 美穂子

「旅の図書館」の移転・リニューアルを記念して、本誌「観光文化」でも「旅の図書館」らしい特集企画に挑戦しようということになったのは2016年（平成28年）1月のことです。

特集1でも述べましたように、今回の移転・リニューアルは、右から左へという単純な移転ではなく、複数の課題に挑む新しい図書館づくりプロジェクトでした。蔵書については、収蔵方針の変更に伴う全収蔵図書の見直し、調査研究部門の資料室との資料データの統合、新しい独自分類の構築を行いました。また、図書館単体の建物とは異なり、新社屋は図書館と研究部門が共用し、建物全体を観光研究のネットワーク拠点としたいと考えたことから空間構成は複層的なものとなり、サイン、動線、利用・運営の計画づくりから什器じゅうき選びに至るまで、コンセプトを一つ一つの形にするための膨大な時間が必要でした。

本特集は、こうした移転・リニューアル開館と時期が重なりましたので、企画と準備、執筆には苦労がありました。また、特徴的な蔵書と図書のある空間の価値を再認識し、再編集し、活用いただくための発信を行うことが重要と考え、今だからこそこの思いで取り組みました。

まず特集1は、リニューアル後の「旅の図書館」のコンセプトと特徴をまとめ、利用についてご案内したもので、続いて特集2で、新しい収蔵方針と独自分類に沿って蔵書を詳しく整理して紹介しています。当館の蔵書を実際に研究活動の中でご利用いただいている東京国立近代美術館の木田拓也氏と高崎経済大学の
大野正人氏にメッセージもいただきました。

特集3は、「観光の研究と実務に役立つ」という新しい「旅の図書館」のコンセプトに沿って考えて企画した「一度は読みたい観光研究書&実務書100選」です。選定結果に関しては過不足他ご批判もあろうかと想像しましたが、「他に類するものがなく、まずは私たちが発信してみよう」と考え実行したものです。どうぞ「旅の図書館」までご意見をお寄せください。いずれホームページなどで、皆様から寄せられたご意見やレビューなどをご紹介するコーナーができたかと考えています。

特集4では、地域の図書館に関し

て観光・まちづくりの視点から考察しました。近年、各地の図書館はそのあり方を模索し、さまざまな取り組みを進めています。伊那市立高遠たかとお町図書館の「高遠ぶらり」は、市民はもちろん市民以外の人をも巻き込んだ活動に発展していますが、図書館として資料のデジタル化を目的としたのではなく、その先の活用を念頭に置いていたという構想に驚かされます。奈良県立図書館情報館でも、図書館にある情報の魅力や面白さに気づいた市民がその気になり、行動しています。

当財団の調査研究部門はこれまで、観光を通じた地域の活性化に関するさまざまな調査研究活動、コンサルティングを行ってきました。「旅の図書館」としても、今後各地の図書館と観光・まちづくりとの関わりには注目し、果たせる役割について探りたいと考えています。

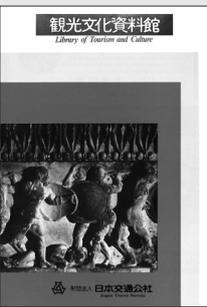
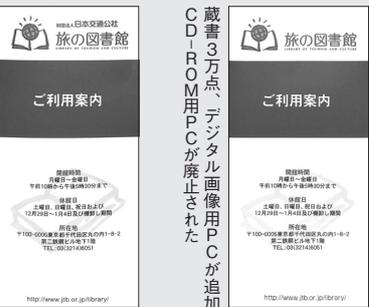
最後に特集5では、旅行作家の荒木左地男氏に旅心を誘う旅の本について分析し紹介していただきました。旅行需要を刺激する存在としては、

特定の地域を舞台にした映画やドラマ、小説なども多くの旅人を生んできたと言えますが、ここでは旅そのものへの憧れをかき立てる本を中心に、時代とともに変遷してきた旅のスタイルについて振り返っていただきました。特集3に挙げた観光研究や地域研究の本とは趣が異なりますが、観光を扱う研究者や実務家にとって、やはり知っておきたい、読んでおきたい本です。

さて、情報はこのように文字となり冊子となり、インターネットを通じてあつという間に伝わっていく時代となりましたが、その一方で、実際に図書館という空間に身を置いた時にしか得られない知覚、感覚というものも確かにあり、その価値への関心が高まっていると感じています。探したものももちろんですが、探していないものとも出会ったため、どうぞ「旅の図書館」へ足をお運びください。

(くぼた みほこ)

■ リーフレットで振り返る「旅の図書館」のこれまでとこれから

 <p>1982.10~</p>	 <p>1981.10~</p>	 <p>1980.10~</p>	 <p>1979.10~</p>		
 <p>1998.9~</p>	 <p>1997~</p>	 <p>1995.4~</p>	 <p>1991.11~</p>	 <p>1989.1~</p>	 <p>1983.10~</p>
 <p>2016.10~</p>	 <p>2012.~</p>	 <p>2010.9~</p>	 <p>2008.1~</p>	 <p>2007.5~</p>	